

新議員の皆さんを紹介します

22日の投開票を経て、翌23日には飯舘出張所で当選証書付与式が行われました。式では齊藤次男選挙管理委員長が10人の当選者一人ひとりに証書を手渡し、「村民の代弁者であるという自覚のもと、村と協力し、職責にあたらせてほしい」と新議員に対して言葉を述べました。



齊藤委員長から当選証書を受け取る新議員

**アンケートに
お答えいただきました**

- ① 基本政策を教えてください
- ② 当面の課題を挙げてください
- ③ 座右の銘を教えてください

(敬称略・順不同)



かんの しんいち
菅野 新一
(佐須)
71歳 / 農業 / 1期目

- ① みんなで考えよう、未来に向かって、今が選択の時。② 村民一人ひとりの声を行政に届け、支援の継続を訴えます。③ 元の生活再建ができるまで、精神的賠償を国の責任において継続を求めます。
- ② 年間1ミリシーベルト以下になるまで徹底除染。全村民の健康管理と心のケア。
- ③ 気配り 信義



いとう とおる
伊東 利
(関沢)
66歳 / 農業 / 3期目

- ① 村民一人ひとりに寄り添う復興実現。
- ② 早期除染の徹底と、補償・賠償の完全実施。健康調査の強化と教育向上。災害公営住宅の早期実現等。
- ③ 初心忘るべからず



おおがい ともたか
大谷 友孝
(小宮)
62歳 / 農業 / 6期目

- ① 村民の声を反映させた村の復興案、教育の充実と子ども健康管理の徹底。
- ② 徹底した除染実施。早期の災害復興住宅の建設。賠償の適正化。一人ひとりに寄り添った支援策。
- ③ 初心忘るべからず



さとう ちょうへい
佐藤 長平
(宮内)
62歳 / 会社員 / 7期目

- ① 村民の復興。村を興す。村民被災者の代表。
- ② 村民のための復興実現。原発事故からの脱却と徹底した除染。完全賠償の実現と健康管理。既存企業支援と新しい雇用の確保。医療・商業・公共交通などインフラ整備。
- ③ 徳は孤ならず、必ず隣あり



さとう はちろう
佐藤 八郎
(深谷)
61歳 / 農業 / 6期目

- ① 憲法に保障された「人としての生活」と家族・地域の「コミュニティ」の確立をめざし、村の、家族の、一人ひとりの人生の復興と自立を求めていきます。
- ② 復興・復旧のため完全除染。生活を支える完全賠償。健康で暮らせる健診・治療など医療の充実と無料継続化。家族や地域が寄り添って暮らせる住居の建設。
- ③ 一人はみんなのために、みんなは一人のために



たかの こういち
高野 孝一
(前田・八和木)
61歳 / 農業 / 1期目

- ① 住民の皆様が何を求めているのかしっかりと聞いて、その声を村政に反映したい。
- ② 「村に戻る人」「戻りたくても戻れない人」「戻らない人」それぞれの意に沿った村政を第一に、徹底した除染、賠償・補償の継続等に力を注ぎます。
- ③ 初心忘るべからず



きたはら はかる
北原 経
(宮内)
59歳 / 農業 / 2期目

- ① 村民の立場に立った生活の再建。
- ② 最優先課題、年間積算1ミリシーベルトを目指した早期除染と、村に戻る人も戻れない人も差のない支援策。
- ③ 己の欲する所を人に施せ



わたなべ はかる
渡邊 計
(小宮)
55歳 / 農業 / 1期目

- ① 村民にこれ以上の被ばくをさせず、村民が安心・安全・安定した生活ができるよう、村民の人権を守ることに。
- ② 復興住宅の早期建設。補償・賠償の完全化及び長期化。村内全域の完全除染。
- ③ 真実一路



まつした よしき
松下 義喜
(草野)
61歳 / 農業 / 2期目

- ① 生活再建、完全賠償、ふるさと再生。飯舘村の希望である子どもたちが安心して村に帰ることができるようまでのレベルづくりに取り組めます。
- ② 早期の除染。
- ③ 誠実



いいい ぜんじろう
飯樋 善二郎
(上飯樋)
69歳 / 農業 / 2期目

- ① 村民目線で、納得の得られる公平公正な政策の実現と、住民が希望の持てる施策(原発事故対応)に取り組む。
- ② 村民それぞれの復興、生活再建、経済再建、健康管理の徹底、除染の早期実施。
- ③ 誠心誠意